

夏休み特別企画

どうぶつ大行進

江戸時代から現代、
美術のなかの動物たち

二〇一二年七月十四日(土)～九月二日(日)

開館時間 10時～18時(金・土曜日は20時まで) *入場は閉館30分前まで

休館日 第一月曜日(八月六日)

観覧料 一般・二〇〇(一六〇)円 / 大学生・一五〇(一二〇)円

*小・中学、高校生、千葉市在住の六十歳以上の友、千葉県在住の六十五歳以上の友、障害者手帳をお持ちの方とその介護者一名は無料 * () 内は団体三十名以上の料金



ウツ



イヌ



イサ



イヌ



蛙 カエル

こすってみよう！
どうぶつに薄めの紙をのせて
鉛筆で優しくこすると、
絵柄が写すことができます。
※すべてのどうぶつが
写せるわけではありません。



キバタン

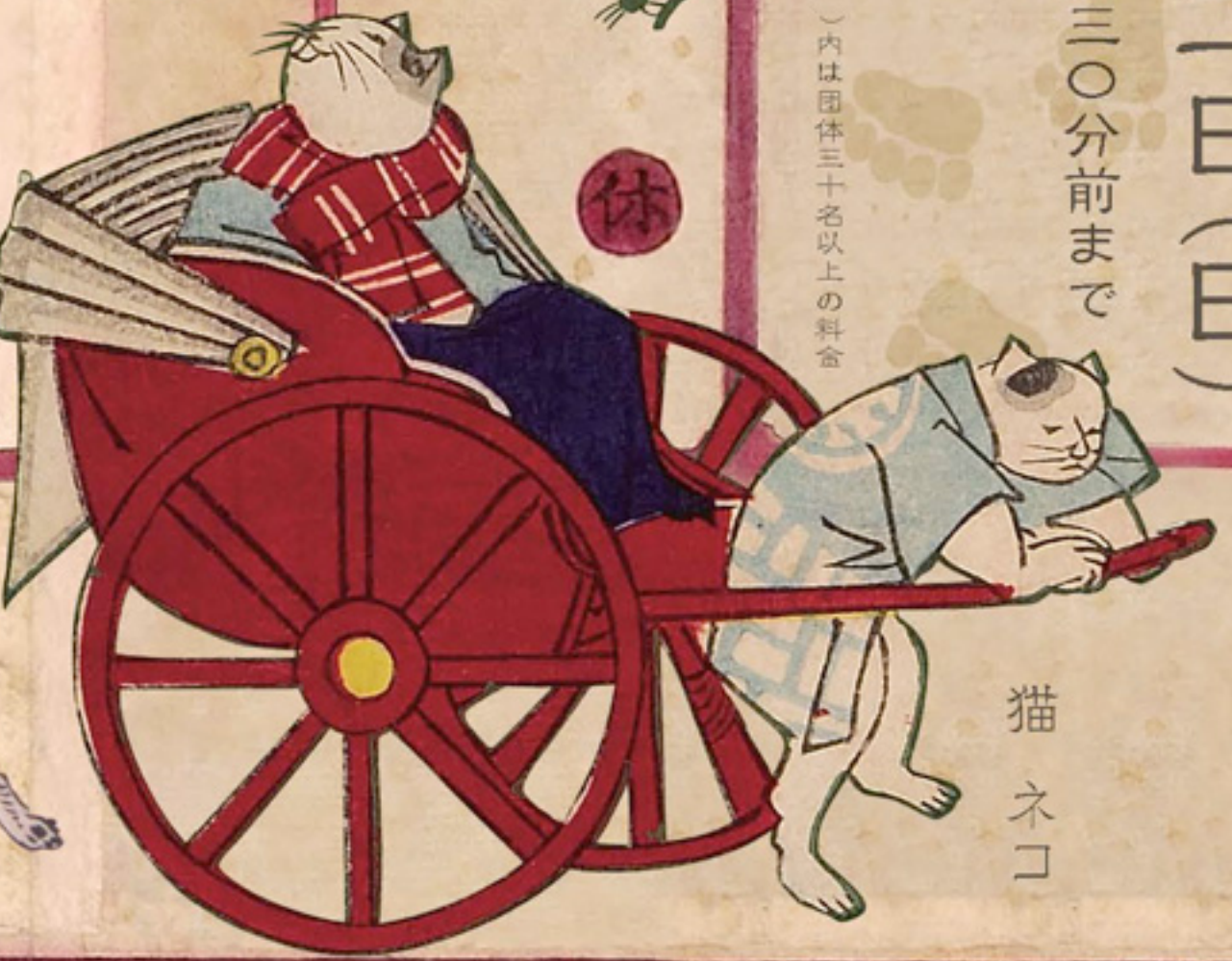
黄芭旦



コウモリ

どうぶつを探そう
上級編

私たちはみんな展覧会場にいます。
全員を見つけることができれば、
オリジナルグッズをプレゼント！
詳しくはこのチラシを持って
千葉市美術館へGO！



猫 ネコ



イヌ



馬 ウマ



軍鶏



貝 カイ



海老

エビ



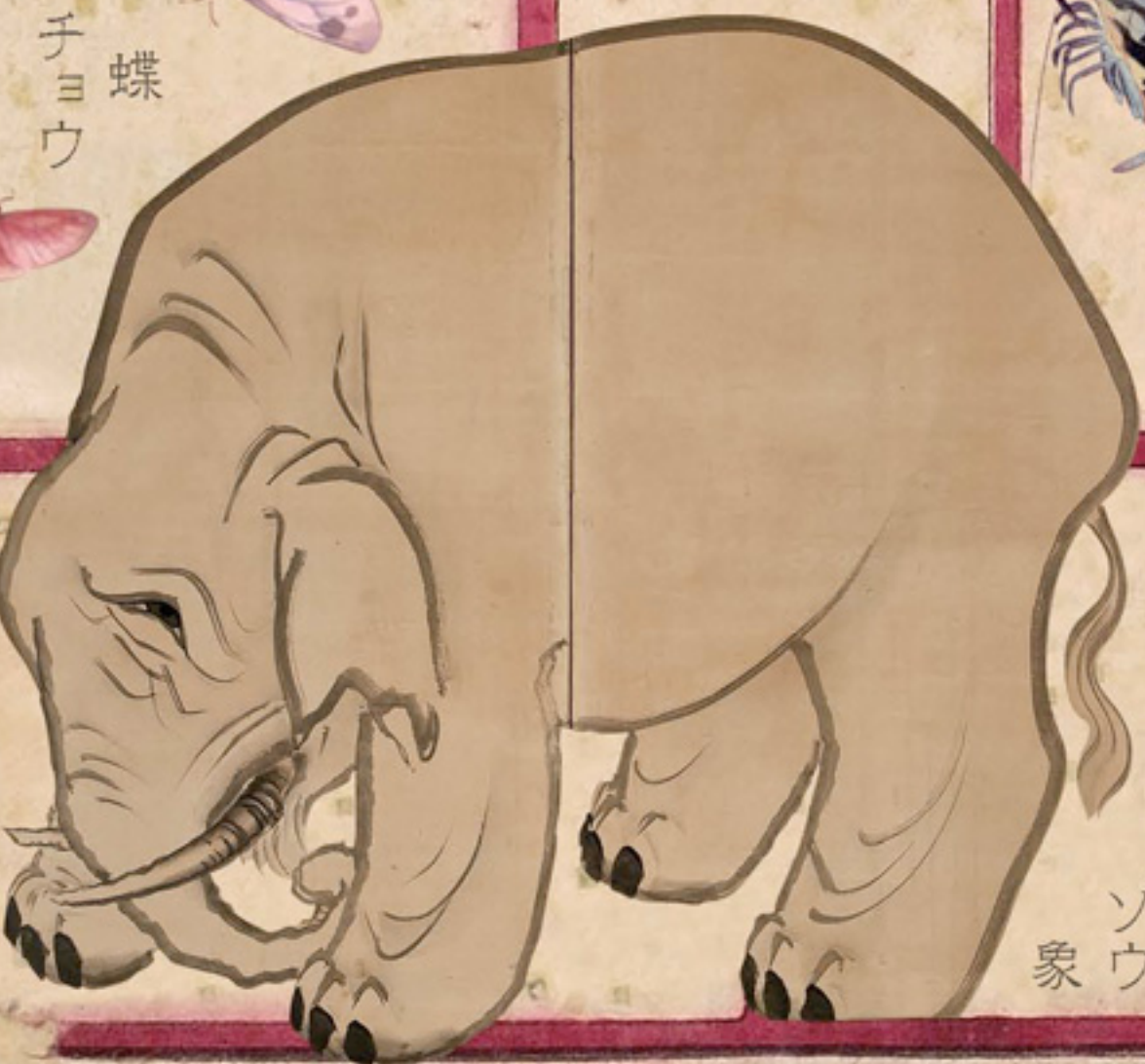
チョウ



センザンコウ 穿山甲



蝶 チョウ



ゾウ



振出し



猿 サル



雲雀



ウサギ



イヌ



猪



狐

キツネ

どうぶつ大行進

～江戸時代から現代、美術のなかの動物たち～

日本美術には古来実に多くの動物たちが表現されてきました。それはさまざまな動物との暮らしの中での関わり合いを表すばかりでなく、あるいは怖れ、崇め、愛玩、役立ち、好奇…などの動物へ対する人々の感情を具体的に伝えてくれます。格好の題材でありつづけた動物には、豊かな作例があり、千葉市美術館のコレクションもその例外ではありません。そこで、間口の広い夏休みの特別企画として、動物をテーマとした展覧会を開催します。

その名も「どうぶつ大行進」。この夏、千葉市美術館はまさに“どうぶつだらけ”となります。「動物とのつきあい」「託された吉祥のイメージ」「どうぶつと遊ぶ」「どうぶつデザイン」「水の中へ!」など、いくつかの大きなテーマをたどりながら、動物表現の5W1H…いつ、どこで、誰が、何を、なぜ、どんな風に…を探ってみましょう。俵屋宗達、喜多川歌麿、葛飾北斎といった江戸時代の絵師から、吉田博、棟方志功ら近代版画の名手たち、そのほか多数による、多彩な動物イメージがぞくぞくと登場します。展示総数約200点。コレクションの意外な一面もお楽しみいただけることでしょう。



01



02



07



08



09



03



04



05



06



10



11

- 01- 高橋弘明《猫》多色摺木版画 昭和初期
- 02- 鳥文斎栄之／北尾重政《猿曳き図》長判摺物 寛政12年(1800) 欠
- 03- 小林清親《獅子図屏風》二曲一隻 明治17年(1884)
- 04- 吉田博《ホノルル水族館》多色摺木版画 大正14年(1925)
- 05- 岡本秋暉《孔雀図》一幅 嘉永6年(1853) 個人蔵(寄託)
- 06- 渡辺秀詮《虎図》一幅 江戸時代中期
- 07- 葛飾北斎《雪中松に鶴図》長大判錦絵 天保4年(1833) 頃
- 08- 石井林雪《王者の瑞》二曲一雙のうち左隻 大正7年(1918)
- 09- 森一鳳《象図屏風》二曲一隻 江戸時代後期
- 10- 神坂雪佳『百々世草』三冊 明治42-43年(1909-10) 刊 ラヴィッツコレクション
- 11- 月岡芳年《風俗三十二相 うるささう 寛政年間處女之風俗》大判錦絵 明治21年(1888)

以上すべて千葉市美術館所蔵または寄託



◎ JR千葉駅東口より徒歩約15分、またはバスのりば⑦より大学病院行・南矢作行にて「中央3丁目」下車徒歩約3分
 ◎千葉都市モノレール県庁前方面行「葭川公園駅」下車徒歩5分
 ◎京成千葉中央駅東口より徒歩約10分
 ◎東京方面より車で：京葉道路・東関東自動車道で宮野木JCTから木更津方面、貝塚IC下車、国道51号を千葉市街 方面へ約3km、広小路交差点近く。
 ※千葉市中央区役所と同じ建物です。
 ※地下に区役所と共有の駐車場がありますが、混雑が予想されますので、なるべく公共交通機関をご利用下さい。

千葉市美術館

Chiba City Museum of Art



〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8
 TEL 043-221-2311 (代) FAX 043-221-2316 <http://www.ccma-net.jp>

関連企画

🐾 コンサート

「バロック室内楽コンサート ～どうぶつ大行進によせて」

往復はがきによる事前申込制／締 切：7月25日(水) 必着

8月4日(土) 14:00～[13:30 開場予定] 1階さや堂ホールにて

定 員：150名 参加無料

演 奏：エヴァ・レジェーナ(リコーダー)

村石達哉(ヴァイオリン) / 宮澤等(チェロ)

牧真之(チェンバロ)

🌱 ファミリープログラム「箱庭どうぶつえんをつくろう」

往復はがきによる事前申込制／締 切：7月20日(金) 必着

8月5日(日) 13:30～16:00 11階講堂にて

対 象：小学1～3年生の子どもとその保護者 10組20名

参加費：200円/組

お気に入りの空き箱を利用して小さな動物園をつくります。

応募方法：往復はがきに、住所、電話番号、人数(2名様まで)、参加希望のイベント名を明記のうえ、下記までお送り下さい。応募多数の場合は抽選。「ファミリープログラム」は、2人分の氏名、子どもの学年、当日連絡可能な電話番号を明記してください。 宛先▶ 〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8 千葉市美術館 企画係

🌿 中学生のためのギャラリークルーズ'12

7月27日(金)、28日(土) 10:00～15:00 随時受付 8階展示室にて

定 員：各日30名程度 参加無料

子どもだけでの来館と鑑賞をサポートします。受付順に随時グループを組み、ボランティアリーダーと「どうぶつ大行進」展を鑑賞します。1人でもグループでも参加可。夏休みの宿題(展覧会鑑賞)にも対応できます。所要時間30～40分程度。参加希望の方は直接会場へお越し下さい。

🌱 市民美術講座「江戸時代の動物画～『どうぶつ大行進』の謎4題～」

8月11日(土) 14:00～ 11階講堂にて

先着150名 聴講無料 / 講 師：松尾知子(当館学芸員)

🌿 ギャラリートーク

担当学芸員 》7月18日(水) 14:00～

ボランティアスタッフ 》会期中の毎週水曜日(7/18を除く) 14:00～

※ 他の平日14:00にも行うことがあります。

美術館で動物のお話

📍 関連講演会「キャンパスの中の動物たち」

8月18日(土) 14:00～15:00 11階講堂にて

定 員：先着150名 聴講無料

講 師：高木淳子(千葉市動物公園飼育課長)

🌱 ゲストによるギャラリートーク

8月3日(金) 14:00～ 8階展示室にて

聴講無料(展覧会の入場券が必要です)

講 師：並木美砂子(千葉市動物公園飼育課)

(参考) 動物園で美術のお話

📍 関連レクチャー「美術館で『どうぶつ大行進』」

8月19日(日) 13:30～14:30

千葉市動物公園・動物科学館レクチャールームにて

定 員：200名 聴講無料 / 講 師：松尾知子(当館学芸員)

次回展予告：9/8(土)～10/21(日)「ブラティスラヴァ世界絵本原画展一広がる絵本のかたち」 ◆特別展示：日本のしかけ絵本